

田村市指定有形民俗文化財

まぎのみわたりじんじゃ さんがく
牧野見渡神社の算額



時代 安政3（1856）年
寸法 たて 62cm
よこ 34cm
奉納者 根本久三郎敬治

田村市大越町牧野字堀ノ内地内に所在する見渡神社に奉納された算額です。奉納者の根本久三郎敬治は牧野の人で、最上流和算家 佐久間庸軒の門人です。算額は、問題と答えを板に記し、寺社仏閣に奉納した絵馬のひとつで、問題が解けたことを神仏に感謝するとともに、みんなに自慢して見せたいという気持ちも含まれていました。